

第3学年 国語科「標識と言葉」略案

指導者 伊藤 智実 菊地 薫 阿部麻衣子

1. 日 時 2月 2日(水) 3校時(10:30~11:15)

2. ねらい ○ 標識について話し合い、標識を学習する意欲をもつことができる。

3. 本時の実際

時間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備考
10:30	1. 課題をつかむ 標識について、知っていることを話し合おう。	・ 標識について、どんなものがあるのか、どこにあるのか、何を伝えたいのかを学習することを確認する。		・ 学年全体 ブレイルーム
10:35	2. 標識クイズをする。	・ クイズ問題を聞き、知っていることを答えることで、標識について関心をもたせるようにする。	・ 子どもが興味をもてるように、標識にかんするクイズを出していた。	・ カメラ
10:50	3. 標識と言葉を比べて考える。	・ 言葉の他にもさまざまな伝え合い方があること、標識にもその一つであることに気付くようにする。		・ 学級各教室
11:00	4. これからどんな学習をしたいかを話し合う。	・ こんな学習がしたいということを通して自由に話し合わせ、これからの学習に期待をもたせる。		
11:10	5. 振り返りをする。	標識について話し合い、標識を学習する意欲をもつことができた。		

